

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	11	3	事務事業名	防災会議事務事業		細事務事業名	防災会議事務事業		公的関与	1	シート作成日	平成30年6月14日					
	課名	危機管理課		グループ	危機管理		担当課長名	伊藤淳人		シート作成者名	岩田繁樹							
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		○ 5 施設の管理運営			事業運営方法	□ 1 直営		□ 3 全部委託						
		○ 2 施設の建設		● 4 経常的事務事業						☑ 2 一部委託		□ 4 補助等						
	総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ				実施計画		事業の開始・終了									
		施策項目	消防・防災の充実				○ 1 該当		年度 ~ 平成		年度 ☑ 期間設定なし							
		主要施策	総合的な防災・減災体制の確立				● 2 非該当		根拠法令等		災害対策基本法、弥富市防災会議条例							
	個別計画																	
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
		会議委員、市民				市の地域防災計画の作成・更新することにより、災害時の対応を円滑に遂行できる体制を作ります。												
事業の内容	年1回防災会議を開催し、市地域防災計画を各関係機関とともに検討し、より充実した計画を策定します。																	
成果指標	①	指標名	災害対策(地震・風水害等)の充実に関する市民の満足度										②	指標名				
		指標設定の考え方	地域防災計画の見直しや、各関係機関との連携の強化を図ります。				単位	%		指標設定の考え方				単位				
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度		目標平成 30 年度				
		実績	—	実績	17.9	目標	※	目標	50	実績		実績			目標	※	目標	
		目標	30	目標	30	目標	※	目標	50	目標		目標			目標	※	目標	
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	9 消防費		項	1 消防費		目	4 災害対策費				
			平成 28 年度決算額				平成 29 年度決算額				平成 30 年度予算額							
	直接事業費	国・県支出金					千円				千円		千円					
		地方債					千円				千円		千円					
		その他特定財源					千円				千円		千円					
		一般財源			1,637 千円				1,670 千円				1,754 千円					
		計(A)			1,637 千円				1,670 千円				1,754 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費			0.038 人				0.038 人				0.038 人					
					262 千円				262 千円				262 千円					
		臨時職員工数・経費	0.015 人		24 千円		0.015 人		24 千円		0.015 人		24 千円					
全体事業費(A+B)				1,923 千円				1,956 千円				2,040 千円						

チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価							
		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	災害対策基本法第16条第1項の規定により、市長の付属機関として必要な機関であります。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	市の地域に係る防災に関し、統合的かつ計画的な運営を図るために組織されています。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		住民・行政・防災関係機関等の相互協力体制の強化及び防災意識の高揚を図ることができ、目標は概ね達成できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	年1回以上の開催で、効率的に実施しています。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ						
ACTION	一次評価				二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	南海トラフ地震を含めた地震、集中豪雨、スーパー伊勢湾台風等の避難計画についても、計画に取り入れる必要があります。				二次評価での指摘事項(部長の総括意見)						
	課題解決のための改善計画	災害対策基本法、県防災計画の改正に伴い、市地域防災計画の改正や策定を行います。				県防災計画も参考にしながら、どのような災害があっても対応ができるよう、常に計画を見直していく必要があります。						
備考												